

彙

報

昭和五十一年度仏教文學研究会大会報告

日時 六月二十七日（日）午前九時より

会場 龍谷大学（大宮学舎）

一、開会挨拶

一、研究発表

斎藤茂吉と明惠上人 和田 勉氏

夏目漱石における浄土信仰 宮沢 正順氏

『日本靈異記』の一視点

一、民間布教者の活動と評価

空海訓詁の学 伊藤 孝子氏

「九相詩」の系譜 小島 憲之氏

一、役員会 青木 清彦氏

一、会員総会  
一、研究発表  
『女訓抄』について 青山 忠一氏

紫上物語の終幕 広川 勝美氏

一、御法と露一 得長寿院供養事など

一、『平家物語』の構想から一 山下 宏明氏

時衆と戰記文芸 永井 義憲氏

一、「結城戦場」と「明徳記」

（島原文庫本）の場合

一、懇親会 京都タワーホテル

三木 幸信氏

（会員総会決定事項）

（会費値上げに関する件）

会費五百円を千五百円に改定（会則第七条①を変更）

論文集『仏教文學研究』とは別に、

雑誌を年度内に発行することに決

定。さしあたっては、A5判64ページ程度の雑誌を年一回発行、発刊次

第、会員に配布する。「なお、『仏

教文學研究』は今後も（通常会費とは別個に）刊行の予定）

東部部会（昭和五十一年度例会）報告

五月二十七日（木）於武藏野女子大学  
九想鶴の文学における二つの流れ

國宝展を見学、その後役員会を開催。

九月十八日（土）於京都女子大学  
「閑居友」の一考察 末武 恭子氏

一、文体を中心として

長明発心再見 重見 一行氏

十月十六日（土）於大谷大学  
法談物資料「勸化文選」について

（一考察） 山内 啓介氏

永久年中書写本「出家作法」をめぐって 白土 わか氏

「雜談集」出典考 石田 瑞麿氏

十月三十日（土）於俳句文學館（東西

合同）

「日本靈異記」と「今昔物語集」

小峰 和明氏

「閑居友」上巻十一話の末尾をめぐって 浜千代 清氏

一月二十二日（土）於俳句文學館

往生要集について 花山 勝友氏

中世仏教説話集と摩訶止観 沼波 政保氏

十一月二十日（土）於龍谷大學（東西  
合同）

「徒然草」の僧侶話をめぐって

佐藤 彦衛氏

「日本靈異記」について 三木 幸信氏

十二月十一日（土）於大谷大學

源平盛衰記と法然伝 渡辺 貞麿氏

真淵国学と秋成—秋成における儒仏  
二教観の独自性— 鶯山 樹心氏